

# V 地域別の取組

## 1 趣旨

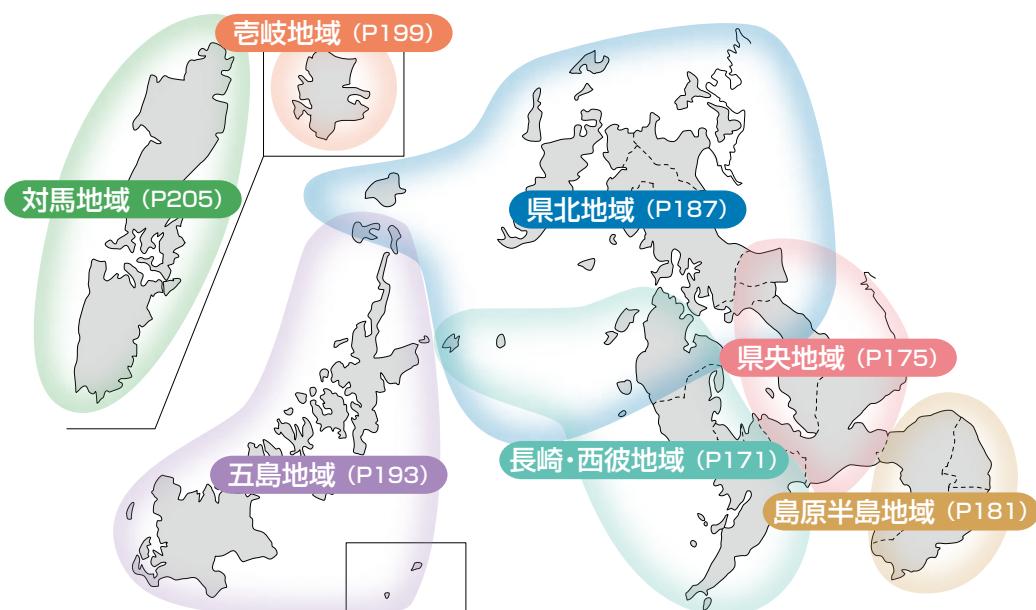
- 県内各地域において、特色ある地域資源を活かしながら、誰もが安心して暮らすことができ、若者や女性に選ばれる地域づくりを推進しています。「地域別の取組」では、総合計画本体に掲載されている施策のうち、地域の特性や課題を踏まえ、地域のめざす姿と重点的に進めていくべき取組の方向性を示します。また、他地域と比較して特色ある取組や地域の実情・課題等に対応した取組を併せて示します。
- なお、地域の特徴的な取組の方向性を示すという趣旨から、県内全域で共通して取り組むことは計画本体に記載のうえ推進することとし、「地域別の取組」には各地域の特徴的な取組を記載しています。

## 2 地域区分

- 「地域別の取組」については、地域の広域行政の拠点となる振興局の管轄地域をベースとして、地理的条件や歴史的・文化的つながりから一定のまとまりを持ち、今後の大きな方向性を共有していると考えられる地域を区域として設定します。
- なお、社会経済活動や住民生活が多様化・広域化していることから、計画の地域区分に関わらず、地域間の連携も想定して「地域別の取組」を策定しています。

地域名	市 町 名
長崎・西彼	長崎市、長与町、時津町、西海市*
県央	諫早市、大村市、東彼杵町*、川棚町*、波佐見町*
島原半島	島原市、雲仙市、南島原市
県北	佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町
五島	五島市、新上五島町、小値賀町*
壱岐	壱岐市
対馬	対馬市

\*上表は、振興局における地域づくり分野の管轄地域を基準としているが、分野によっては地域区分が異なる場合があるため、地域が重複する市町には※を付している。



# 長崎・西彼地域

長崎市、長与町、時津町、西海市\*

## 1 地域の特性

### ① 地勢

- 本地域は、長崎半島と西彼杵半島及びその周辺の島々で構成されており、起伏に富んだ地形や複雑な海岸線をはじめ豊かな自然と美しい景観に恵まれ、西海国立公園及び野母半島県立公園など3つの県立自然公園が指定されています。

### ② 地域資源

- 鉄道の終着駅である長崎駅や五島列島への海の玄関口である長崎港、長崎空港への海路を結ぶ時津港、県内外の各都市を結ぶ九州横断自動車道を有するなど、県内外の交流において重要な交通結節地域となっています。
- 海外との交流の歴史から生まれた旧グラバー住宅や端島炭坑(軍艦島)など23の資産(うち8資産が当地域に所在)で構成される「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」と、大浦天主堂や外海の出津集落など12の資産(うち3資産が当地域に所在)で構成される「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の2つの世界遺産を有し、さらに、日本遺産(砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～)や世界・日本新三大夜景に認定された「長崎市の夜景」、海外との交流の窓口であった出島などの歴史ある優れた観光資源に恵まれています。
- 長崎駅周辺は、九州新幹線西九州ルート(武雄温泉～長崎)の開業により利便性が向上し、再開発が進んでいるエリアです。駅直結の商業施設や地元特産品を扱う市場があり、観光やビジネスの拠点となっています。また、大規模な会議や展示会が開催可能なMICE施設(出島メッセ長崎)も整備され、交流の場としての役割も担っています。さらに、サッカーやバスケットボール、各種イベントが行われる長崎スタジアムシティの開業や長崎港へのクルーズ客船寄港の増加など、さらなる賑わいの創出が期待されます。

### ③ 産業

- 製造業においては、造船業や機械製造業、発電プラント等の大型機械等を生産する大手事業所があるほか、周辺には関連する工場や企業が多く集積しています。また、大手航空機エンジンメーカーが立地しており、航空機産業特有の認証である「JISQ9100\*」を取得している企業も多く、航空機産業の集積が進んでいます。長崎市においては、情報関連、金融保険、BPO\*などオフィス系企業の立地が進んでいます。
- 農業については、地形が複雑で起伏に富み、中山間地域が多く、総土地面積の約7%が耕地となっています。海岸沿いでは温暖な気候を利用して、温州みかんや生産量全国一を誇るびわなどの果実類が盛んに生産されています。また、畜産も盛んであり、肉用牛・豚の大規模な経営が行われています。
- 水産業については、沖合域は九州西方を北上する対馬暖流の影響を受け、沿岸域は沿岸流との境に多くの潮目が形成され、変化に富んだ海洋環境となっています。中型まき網、刺網、はえ縄、一本釣等、多種多様な漁業が営まれ、アジ・サバ類、イワシ類、イセエビ、ヒラメ、カマス、タコ、タチウオ等が漁獲されています。また、波静かな入り江等を利用して、ブリ類、クロマグロ、トラフグ、マダイ、シマアジ、カキ等の養殖も行われています。
- 水揚げの拠点として長崎漁港が立地し、多くの魚介類が集荷されています。漁港の背後地には水産加工団地や行政・大学の研究機関が立地し、生産・流通・加工・研究・教育にわたる水産基地が形成されています。

\* JISQ9100：航空宇宙・防衛産業に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格

\* BPO：企業活動における業務プロセスの一部について、専門業者に外部委託すること



稲佐山からの夜景(提供:ながさき旅ネット)



端島炭坑(軍艦島)(提供:ながさき旅ネット)

## 2 地域のめざす姿と取組の方向性

### めざす姿①

- 長崎駅周辺部を中心に都市機能の基盤強化を図り、観光都市・産業の集積地としての活力が周辺都市にも波及するまちづくりを目指します。

#### 取組の方向性①

出島メッセ長崎や長崎スタジアムシティの開業等で生まれた新たな人の流れや賑わいを活かしたまちづくりを推進します。

#### 特徴的な取組の例

- 県営バスターミナルの再整備による交通結節機能の強化と賑わいの創出
- 長崎駅周辺区域の機能的で魅力ある都市環境創出を目的とした、専門家と事業実施機関によるデザイン検討・調整
- 長崎港周辺におけるアーバンデザインシステムを活用した、先導性が高く、景観的に優れた施設整備の推進
- 長崎港元船地区の整備による賑わいの創出
- 県庁舎跡地における、賑わい創出・交流人口拡大に向けた機能等の整備や県民市民、観光客等による賑わいの場の創出

#### 取組の方向性②

県内の世界遺産を結ぶ新たな周遊観光や経済成長を促す道路網の整備を推進するほか、増加するクルーズ需要に対応するための受入環境の整備を推進します。

#### 特徴的な取組の例

- 西彼杵道路、長崎南北幹線道路、長崎南環状線(新戸町～江川町工区)の整備推進
- 松が枝国際観光船ふ頭の2バース化の推進

### めざす姿②

- 2つの世界遺産や海外との交流の歴史などを活かした賑わいの創出と世界の平和活動をリードするまちづくりを目指します。

#### 取組の方向性①

歴史や文化芸術による地域の活性化及び交流人口の拡大を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- 2つの世界遺産(明治日本の産業革命遺産、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産)や日本遺産(シュガーロード)等の歴史文化遺産を活用した観光振興と地域活性化
- 孫文と梅屋庄吉、隱元など長崎ゆかりの偉人のさらなる顕彰を通じた中国との交流拡大
- 長崎県美術館、長崎歴史文化博物館、孫文・梅屋庄吉ミュージアム等の活動の充実

## 取組の方向性②

各市場の動向や旅の価値観の変化を踏まえた受入環境整備や戦略的な情報発信の強化に取り組むと同時に、クルーズ客船の誘致などインバウンド観光を推進します。

### 特徴的な取組の例

- 大村湾を活用したサイクリツーリズムの推進
- クルーズ客船の誘致、広域周遊観光及び経済効果を高める取組の推進

## 取組の方向性③

被爆体験の継承や次代の平和人材の育成に取り組みます。さらに、SDGsの次の国連開発目標に核兵器廃絶が位置づけられるよう国際社会や市民社会へ働きかけるなど、世界の平和活動をリードする長崎県に向けた取組を推進します。併せて、被ばく者医療の実績を活かした国際貢献にも取り組みます。

### 特徴的な取組の例

- 非人道性や持続可能性の観点から核兵器廃絶についての情報の発信
- 広島県、県内市町、各国民政府やNGO等と連携した平和活動の推進
- 被爆体験の継承と次代の平和活動をリードする人材の育成
- 長崎大学核兵器廃絶研究センターと連携し専門的見地からのアプローチによる情報の発信
- 文化やスポーツなどの活動を通した平和についての発信
- 次期SDGsの目標に核兵器廃絶を位置づけるための取組の推進
- 在外被爆者や世界各地の放射線被ばく事故による被災者の支援のための医師研修受入れや専門家派遣



核兵器廃絶市民講座

## めざす姿③

- カーボンニュートラル社会における基幹産業の育成、県内生産・流通の拠点となる漁港等の集出荷機能強化、長崎産水産物の付加価値向上、かんきつやびわなど農畜産物の生産性向上などにより活力ある産業育成を目指します。

## 取組の方向性①

カーボンニュートラル社会における基幹産業の育成を図ります。

### 特徴的な取組の例

- 浮体基礎構造部材の量産技術確立及びサプライチェーン構築に向けた取組支援
- 航空機関連産業に係る県内中核企業の規模拡大支援及び航空機産業のサプライチェーン強化
- 造船関連サプライチェーンの維持・強化及び造船業界や関係市と連携した造船業の魅力発信

取組の方向性② 大学等との連携や企業を支える人材育成など若者の県内定着に取り組みます。

### 特徴的な取組の例

- 半導体関連など成長分野における長崎大学、長崎総合科学大学と県内企業の共同研究の推進
- 情報関連等、若者など幅広い世代に魅力のある企業誘致の推進

取組の方向性③ 意欲にあふれ、高い経営力を持つ担い手の確保・育成のほか、生産性が高く活力ある産地の形成を図ります。

### 特徴的な取組の例

- かんきつの収益性向上のためシートマルチ栽培や根域制限栽培等の導入による高品質化や樹園地の基盤整備推進、新植・改植による優良品種導入に加え、産地の維持・発展のため樹園地継承の取組の強化
- びわ産地の維持に向けて、びわ講座や女性研修会開催による担い手の確保・育成や「なつたより」の生産拡大による「ながさきびわ」ブランドの強化
- かんきつやびわ園でのドローンを活用した病害虫防除による省力化の推進
- いちごの生産性を高位安定化させるため、環境制御技術の活用に加え、施設園芸団地の整備やハウスリース制度を活用した担い手の確保による産地の維持・拡大
- 長崎型新肥育技術導入等による「長崎和牛」ブランドの生産強化及び養豚経営における優良豚導入や飼養管理改善による生産性の向上



みかんのシートマルチ栽培



新たな担い手確保に向けた「びわ講座」(現地研修)

取組の方向性④ 県内の生産・流通の拠点となる漁港等の集出荷機能の強化、産地加工による長崎産水産物の付加価値向上や国内・海外での販売力強化に取り組みます。

### 特徴的な取組の例

- 高度衛生化施設とデジタル技術の活用による長崎魚市場の集出荷機能の強化と国内外への販路開拓
- 魚まつりなどの地域イベントや海業等による交流促進と水産物のPR、地産地消の促進
- 長崎漁港地区に集結する長崎県総合水産試験場、水産研究・教育機構長崎庁舎、長崎大学環東シナ海環境資源研究センターの3つの機関が連携した研究や水産科学フェアなどを通した魅力の発信

# 県央地域

諫早市、大村市、東彼杵町\*、川棚町\*、波佐見町\*

## 1 地域の特性

### ① 地勢

- 本地域は、長崎県のほぼ中央に位置し、東は有明海、西は大村湾、南は橘湾と、それぞれ特性の異なる3つの海に囲まれています。轟峡など優れた渓谷美を有する多良岳県立公園などがあり、五家原岳を源とする県内唯一の一級河川本明川など豊かな自然環境に恵まれています。

### ② 地域資源

- 本地域には、県立総合運動公園やシーハットおおむら、スポーツパークいさはや、本明川水上競技場などの各種スポーツ施設や県立・大村市立一体型図書館「ミライon図書館」などの社会教育施設が充実しており、これらを活用した賑わいづくりの促進や交流人口の拡大を図る必要があります。
- また、閉鎖性海域である大村湾や国営諫早湾干拓事業により創出された干陸地や堤防道路などを有しており、その特性を活かした地域資源としての利活用が求められています。

### ③ 産業

- 本地域には工業団地が集積しており、半導体関連産業などの企業進出が進んでいます。2023年経済構造実態調査(製造業事業所調査)によると、製造品出荷額等は、諫早市、大村市ともに前年から増加しており、特に諫早市では県全体の28.1%を占めています。
- 今後も、カーボンニュートラル社会に向けた基幹産業の振興や若者に魅力のある雇用の場を創出するため、半導体関連産業など成長が期待される分野の企業誘致に取り組むほか、企業間連携による事業拡大ならびに生産性向上の取組を推進する必要があります。また、製造業をはじめ幅広い分野での人材確保が急務となっています。
- 農林業については、令和5年の産出額は256億円と県全体の16%を占めていますが、就業者数はこの5年間(2015年→2020年)で23%減少しており、産地を維持していくための担い手の確保・育成が急務となっています。また、産地の維持・発展のために、生産基盤の整備・新技術の導入など、新たな取組が必要です。
- 水産業については、有明海、橘湾、大村湾において、カキやアサリの養殖、小型底びき網漁業など海域の特性を活かした漁業が営まれています。有明海における貝類や大村湾のナマコなどは漁獲量が低迷しており、原因究明や対応策が求められています。

### ④ 交通

- 本地域は、世界初の本格的な海上空港、2つの新幹線駅、高速道路インターチェンジを擁し、県内及び県外地域を陸路・空路で結ぶ交通の要衝として重要な位置を占めています。
- 諫早駅、新大村駅の駅周辺のまちづくりの促進や観光資源の磨き上げなど新幹線開業効果を最大限に引き出す取組が必要です。
- 新幹線駅である諫早駅、新大村駅の交通結節機能の強化や長崎空港の国内外へのゲートウェイ(玄関口)機能の強化、バスや鉄道の利便性の向上、島原道路などと一体となった道路ネットワークの整備が求められています。

## ⑤ 環境保全、防災・減災

- 閉鎖性の強い水域である諫早湾干拓調整池と大村湾では、水質の改善が課題となっており、関係機関が連携した水質保全の取組が求められています。
- 昭和32年の諫早大水害や令和2年7月豪雨による浸水被害などの経験を踏まえ、治水対策としての本明川ダムの建設や河川の改修を促進する必要があります。

## 2 地域のめざす姿と取組の方向性

### めざす姿①

- 県の中央部に位置し、長崎空港や2つの新幹線駅、高速道路インターチェンジを擁する交通の結節点という特性を活かした、人やモノが行き交う活気あるまちづくりを目指します。

#### 取組の方向性①

諫早駅、新大村駅の2つの新幹線駅と長崎空港などを活用した人を呼び込むまちづくりを推進し、地域の活性化と交流人口の拡大につなげます。  
島原半島3市と連携した県南地域全体の観光振興にも配慮した地域公共交通網の形成を支援します。

#### 特徴的な取組の例

- 新幹線開業を活かした諫早市行動計画や大村市観光交流都市づくり計画に基づく地域資源の活用と拠点整備
- 国際・国内航空路線の路線誘致の強化
- 長崎空港の利用促進に向けた官民連携の推進
- 島原鉄道・路線バスの維持・確保への支援
- 大村バスターミナル地区市街地再開発事業の推進
- 西九州新幹線の利用促進及び利便性の向上

#### 取組の方向性②

島原道路や国道34号大村～諫早間の拡幅など、幹線道路の整備によって移動時間の短縮を図り、長崎・島原半島・県北地域などとの交通の結節点としての機能を向上させます。

#### 特徴的な取組の例

- 島原道路(森山拡幅)の整備促進
- 国道34号大村～諫早間の4車線化の整備促進
- 国道207号(東長田拡幅)、一般県道久山港線(久山工区)の整備推進
- 東彼杵道路の早期事業化
- 島原道路(小野町～長野町間)の早期事業化
- 長崎空港連絡道路、有明海沿岸道路(鹿島諫早間)の実現に向けた取組



諫早駅東口

## めざす姿②

- 集積する半導体関連産業をはじめとした製造業と、県央地域の平野・山地・干拓地や有明海・橘湾・大村湾における農林業や漁業など、県央地域の強みや特色を活かした産業振興とそれを支える人材確保を推進します。

### 取組の方向性①

半導体関連産業など成長が期待される分野の企業誘致、カーボンニュートラル社会に向けた基幹産業の振興や製造業における事業拡大、生産性の向上を図るほか、人材育成などの取組を支援し、地場企業の成長を推進します。

#### 特徴的な取組の例

- 経済波及効果が期待できる半導体関連産業や航空機関連産業などの企業誘致
- 製造業における事業拡大、生産性向上の支援
- 工業団地の早期分譲開始に向けた整備の促進
- 農林技術開発センター、工業技術センター(食品開発支援センター)、環境保健研究センターの3つの試験研究機関による、県内産業の振興、環境技術の向上
- 産学官による人材育成・確保の仕組みづくり
- 情報処理技術者養成施設における専門技術者の育成

### 取組の方向性②

企業の人材確保や高校生が県内企業を知るきっかけをつくるなど、高校生の県内企業への就職促進を図るほか、住民生活に不可欠な社会基盤(インフラ)を支え、地域の安全・安心を守る建設業に携わる人材の確保と育成を支援します。

#### 特徴的な取組の例

- 高校生の県内就職に向けての企業説明会や意見交換会の実施
- 中学生、高校生へ建設業の魅力を伝える説明会の開催



長崎諫早工場完成予想(提供:京セラ(株))



県内企業説明会

## 取組の方向性③

農業では、新規就農者の確保・育成並びにスマート農業の推進などにより生産性の高い産地の育成を図るほか、土地利用型作物や施設園芸などの多様な農業の取組を支援します。また、地域の実情に応じた生産基盤の整備に取り組み、平坦な穀倉地帯や区画整理された農地、諫早湾干拓地を中心に、県内でも有数の食料供給力のある農業地域を目指します。

林業では、森林施業の集約化を支援し、県産木材の生産量を増大させ、地域の林業・木材産業の活性化、林業就業者の確保を支援します。

## 特徴的な取組の例

- 地域就農支援センターなどを中心とした就農支援、JAの就農研修制度・トレーニングファームの活用などによる新規自営就農者などの確保・育成
- 労力不足に対応した外国人材の活用や農福連携の取組などによる多様な人材の確保
- 施設園芸団地づくりやハウスリース制度、樹園地継承の推進による産地の維持・拡大
- 農地の基盤整備や集出荷施設の整備など、農業生産体制の整備による生産性の向上と経営力強化
- スマート農業技術や「みどりの食料システム戦略」による環境負荷低減への取組強化、気候変動に対する適応技術を活用した産地の維持・拡大
- 諫早湾干拓地を中心とした環境保全型農業の推進と加工・業務用野菜の生産拡大
- 搬出間伐及び主伐再造林の推進など資源の循環利用と効率的なサプライチェーンの構築などによる県産木材の流通拡大
- 長崎型新肥育技術の導入などによる「長崎和牛」ブランドの生産強化
- 全国茶品評会で日本一に輝いた「長崎玉緑茶」のPRと輸出など新たな取組による茶産地の維持・拡大
- 直売所や農泊などアグリビジネスの展開による農山村地域の活性化
- 長崎県の農林業の将来を見据えた研究開発及び人材育成の拠点としての農林技術開発センター及び農業大学校の一体的整備



大粒・鮮赤・甘くて程よい酸味のいちご「ゆめのかと」



基盤整備圃場でのばれいしょ収穫風景（諫早市 有喜南部地区）

## 取組の方向性④

水産業では、有明海や橘湾、大村湾において、漁場の環境保全や水産資源の回復等の対策に取り組みます。また、小長井地域で養殖されている「華蓮(かれん)」や「ゆりかごあさり」、大村湾で捕れるナマコ「琴儀(ことだわら)」などに続く市場競争力の高い水産物の開発や加工による高付加価値化などに取り組みます。

## 特徴的な取組の例

- 海の底質改善を図るための海底耕耘(こううん)の実施
- アサリ、タイラギ等の増養殖技術の開発、実証
- 藻場・浅場・干潟などの漁場保全活動の推進
- ナマコの不漁の原因究明に向けた調査及び対策の実施
- 消費者ニーズを的確に捉えた売れる商品の開発
- 産直販売の推進

### めざす姿③

- 多良山系や野岳、大村湾、本明川などの豊かな自然と、充実したスポーツ施設、県立・大村市立一体型図書館、干陸地や堤防道路など県央地域特有の地域資源を活かした賑わいのある地域づくりを目指します。

#### 取組の方向性①

県立総合運動公園をはじめとする充実したスポーツ施設、本明川下流域、県立公園である大村市野岳湖公園、多良山系などの地域資源を活用したスポーツツーリズムやスポーツによる賑わいづくりを促進します。

#### 特徴的な取組の例

- 本明川水上競技場を利活用したボート競技などのスポーツ合宿や大会の誘致
- 大型スポーツイベント「長崎ミュージックフェスマラソン」の支援

#### 取組の方向性②

県立・大村市立一体型図書館「ミライon図書館」により、地域住民の知的な活動を支えるほか、地域のコミュニティ形成を支援することで、賑わいの創出を目指します。

#### 特徴的な取組の例

- 県立・大村市立一体型図書館「ミライon図書館」と連携した地域の活性化の推進

#### 取組の方向性③

大村湾や国営諫早湾干拓事業により創出された干陸地や堤防道路を利活用した賑わいのあるまちづくりを推進します。

#### 特徴的な取組の例

- 大村湾を活用したサイクリングツーリズムの推進
- 堤防道路などへの植栽による良好な景観形成
- 「本明川・深海地区かわまちづくり計画」による水辺の利活用



長崎県立総合運動公園



本明川水上競技場

## めざす姿④

- 大村湾や諫早湾干拓調整池など閉鎖性の強い水域の環境保全や活性化のための取組を推進するほか、本明川をはじめとする河川の総合的な治水対策を推進し、災害に強く誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指します。

### 取組の方向性①

閉鎖性の強い水域である大村湾及び諫早湾干拓調整池について、国・県・市の関係機関で連携し、各種水質保全対策や活性化のための取組を推進します。

#### 特徴的な取組の例

- 「諫早湾干拓調整池水辺環境の保全と創造のための行動計画」に基づく、生活排水対策や工場・事業場排水対策、農地などの面源負荷削減対策の推進
- 大村湾流域別下水道整備総合計画に基づく、大村湾南部浄化センターの高度処理化
- 再生砂を用いて造成した浅場の親水の場としての活用
- 環境学習などを通じた大村湾・諫早湾干拓調整池の環境保全に係る意識啓発

### 取組の方向性②

災害に強いまちづくりを推進するため、国及び諫早市・大村市と連携を強化し、本明川などの総合的な治水対策や河川改修を推進します。

#### 特徴的な取組の例

- 本明川ダム建設事業及び本明川水系河川改修事業の推進
- 大上戸川(及び支川藤の川)、郡川などの河川改修事業の推進

### 取組の方向性③

大村航空基地の騒音対策などの基地対策について、大村市と連携して推進を図ります。

### 取組の方向性④

「人と動物が共生できる地域社会」の実現に向けて、動物の愛護及び管理に関する施策を推進します。

#### 特徴的な取組の例

- 長崎県動物愛護管理センター(仮称)の整備



ガラスの砂浜



大村湾南部浄化センター

# 島原半島地域

## 島原市、雲仙市、南島原市

### 1 地域の特性

#### ① 地勢

- 本地域は、有明海、橘湾に囲まれた自然豊かな半島であり、日本で最初の国立公園である雲仙天草国立公園や島原半島県立公園に指定されているほか、国内第1号の世界ジオパークにも認定されています。

#### ② 地域資源

- 雲仙、小浜、島原と泉質の異なる3つの温泉、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である「原城跡」、島原城をはじめとする歴史・文化遺産、豊かな農林水産物など、魅力ある観光資源に恵まれ、県内有数の観光地となっています。
- 本県の東の玄関口として、熊本県と3つの航路で結ばれており、熊本・阿蘇から湯布院・別府・大分、天草から鹿児島などへの九州周遊のアクセス拠点として、重要な役割を担っています。

#### ③ 産業

- 農業産出額が県全体の4割を超える本県を代表する農業地帯であり、いちご、ばれいしょ、にんじん、ブロッコリーなどの野菜や肉用牛、酪農、養豚、養鶏などの畜産をはじめ、果樹、花きなど、恵まれた気候・土壤条件を活かして、多様な産地が形成されています。また、特用林産物である菌床きのこの生産も盛んな地域です。
- 水産業は、有明海、橘湾と特性の異なる海域において、さまざまな漁業が営まれています。特に、有明海における介藻類の養殖業、橘湾におけるブリ類やマダイ、シマアジなどの魚類の養殖業、カタクチイワシを漁獲対象とするまき網漁業や煮干し加工業等があり、地域の基幹産業となっています。

#### ④ 観光

- 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、イベントの再開などにより徐々に回復が進んでおり、令和5年の島原半島への観光客数は393.9万人、宿泊者数は140.6万人となっています。
- 島原半島の観光・物産振興や情報発信にあたっては、サイクリングツーリズムをはじめとしたスポーツツーリズムやロケツーリズム等、3市がそれぞれの特性を最大限に活かしながら、連携した取組が求められています。

#### ⑤ 交通

- 高速交通ネットワークから離れているため、諫早駅や諫早ICからの定時性が保たれず、また、大雨等により通行止めとなる区間や交通事故等で長時間通行止めとなる区間が存在するなど、半島内の交通ネットワークの整備が求められています。
- 重要な生活基盤である島原鉄道や路線バスは、自家用自動車の普及や人口減少により、利用者数の減や車両の老朽化、運転士不足などにより維持・確保等が困難になりつつあります。地域の新たな公共交通体系の取組として各市独自にコミュニティバスの運行なども進めています。

#### ⑥ 防災・減災

- 雲仙・普賢岳の噴火から30年以上が経過した現在でも、溶岩ドームは大雨や地震による崩壊の危険性があり、近年の自然災害の激甚化・頻発化に伴い、地域住民の災害に対する危機感は依然として高い状態にあるため、計画的な整備やリアルタイムの情報提供などを通じて防災・減災の取組を進めます。

## 2 地域のめざす姿と取組の方向性

### めざす姿①

- 時代の変化に対応した農林業のスマート化、島原手延べそうめんやワカメ、クルマエビなどに代表される地域特産品の強化、島原道路等の整備による産業基盤の構築や企業誘致による、若者が定着する力強く魅力ある島原半島を目指します。

#### 取組の方向性①

農業を更に力強い産業にしていくため、スマート技術や生産基盤の整備などにより生産性が高く、気候変動等の環境の変化に対応した付加価値の高い生産を実践し、国内外の販路を確保した収益性の高い産地形成を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- 農地の基盤整備と担い手への集積の推進



基盤整備された農地(雲仙市 愛津原地区)



整備された農地でのじょうが栽培(島原市 三会原地区)

#### 取組の方向性②

国内産地間での競争や資材費・光熱費の高騰が激化している菌床きのこについて、生産コストの低減と品質向上に向けた取組を支援します。

#### 特徴的な取組の例

- 収益性の高い品種の導入と施設の効率化等の改善に向けた取組の推進
- 資材費等の高騰に対する取組の推進
- 試験研究機関との連携による病害虫対策等の推進

#### 取組の方向性③

水産業では、種苗放流や適切な資源管理、漁場環境保全のための取組を推進し、介藻類養殖の振興などにより漁業者の経営の安定化を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- ヒラメやトラフグ等の種苗放流、ガザミの漁獲サイズ規制及び採捕禁止期間の設定
- 藻場・干潟等漁場環境保全の推進
- カキ、ワカメ、ヒジキ養殖業など、収益性の高い経営体の育成と取組事例の普及

#### 取組の方向性④

島原手延そうめんなど地域の経済を支える特産品について、新商品開発や新たな市場への販路開拓などにより、地域産業の振興を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- 地域産業の活性化、発展のため、事業者の取組を市と連携して支援

取組の方向性⑤	島原半島の農産物を活かした食料品製造業や半導体関連企業の誘致等による良質な雇用の場の創出、力強い産業づくりを支える道路網などの社会資本の整備を進めます。
---------	--

#### 特徴的な取組の例

- 多比良港における港湾施設の整備
- 島原の優良な湧水などを活用した企業誘致
- 島原道路の整備推進
- 国道57号富津防災の整備促進
- 国道389号(国見拡幅、論所原工区)の整備推進
- 主要地方道小浜北有馬線(大龜～矢代工区)の整備推進
- 島原半島を一周する道路ネットワーク(島原道路、深江～口之津間、島原半島西回り道路、愛野～小浜間)の実現に向けた取組

取組の方向性⑥	雲仙・普賢岳噴火災害から生まれ、発展してきた無人化施工技術の蓄積を活かし、水無川上流地域において、フィールドロボット技術の開発・実証・訓練拠点としての活用を検討します。
---------	--

#### 特徴的な取組の例

- 水無川上流地域を、実際の使用環境を再現できるフィールドロボットのテストフィールドとして活用

取組の方向性⑦	島原半島内に若者が定着するよう、高校生及び半島出身学生等の地元就職を支援します。
---------	--

#### 特徴的な取組の例

- 3市、商工団体、ハローワークと連携し、半島内の高校生を対象に地元企業説明会等を実施。併せて、地元で働く身近な先輩の体験談を聞く機会を設けるなど、地元就職への意識を醸成
- 建設業の人才確保に向け、早い段階から職業体験の提供や土木の日のイベント、現場見学会の実施

取組の方向性⑧	将来にわたって農林水産業・農村漁村を支える担い手の確保につなげていくため、経営力の向上によりチャレンジ意欲あふれる経営体を育成し、儲かる姿を見せることで若者の就農・就業を促進します。
---------	---

#### 特徴的な取組の例

- JAや市が主体となった研修システムを活用した新規就農者育成の支援
- 将来の水産業の担い手確保に向けた小中高生を対象とした漁業体験や水産教室の実施



島原道路(出平有明バイパス)



島原道路(瑞穂吾妻バイパス)

## めざす姿②

- 魅力ある島原半島ユネスコ世界ジオパークの自然、原城跡や島原城周辺の歴史的資源を活かして人を呼び込み、サイクリツーリズムなどによる広域連携の取組を通じて賑わいあふれる地域づくりを目指します。

**取組の方向性①** 雲仙天草国立公園、温泉、湧水等の豊かな自然と、世界遺産の構成資産である原城跡、国史跡に指定された島原城跡や武家屋敷等の多彩な歴史・文化など、特色ある地域資源の磨き上げを行います。

### 特徴的な取組の例

- 雲仙温泉街の上質化(景観改善や賑わい空間の整備)、インバウンド受入環境の整備
- 天草の崎津集落と原城跡の観光ガイドが連携した世界遺産の魅力発信
- 島原城周辺の歴史景観等を活かした周辺のまちなみ、景観保全の推進
- 南島原市での農林漁業体験民泊等のアグリビジネスの推進

**取組の方向性②** 九州新幹線西九州ルートや長崎スタジアムシティの開業、台湾半導体企業の熊本進出に伴うインバウンドの増加など、その効果を島原半島へ最大限波及させるための取組を推進します。

### 特徴的な取組の例

- 島原半島の長期滞在、周遊の促進
- 有明海航路を活用した誘客の推進
- 日本風景街道「島原半島うみやま街道」の整備、ルート沿線の魅力情報の発信

**取組の方向性③** 島原鉄道廃線跡地を活用した自転車歩行者専用道路の整備のほか、ハード・ソフト両面からサイクリツーリズムによる地域活性化の取組を推進します。

### 特徴的な取組の例

- 関係団体と連携した3市のサイクリングロードの整備と活用推進
- 島原半島が一体となった走行環境や受入環境の整備並びにナショナルサイクルルートの指定を見据えた取組の推進

**取組の方向性④** 地域の持続可能な発展を目指す活動として、島原半島ユネスコ世界ジオパークの魅力を発信し、ジオサイトの保全や活用等の取組を推進します。

### 特徴的な取組の例

- インバウンド観光への対策、学校教育によるジオパークの活用を通じた誘客の推進

**取組の方向性⑤** 島原天草長島連絡道路(三県架橋)の早期実現に向けて、国への働き掛けを強化するほか、経済、観光、文化等における長崎・熊本・鹿児島の三県交流を促進します。

### 特徴的な取組の例

- 長崎・熊本・鹿児島三県の地域間で行われる交流・連携事業を実施



南島原市サイクル専用道



雲仙地獄

### めざす姿③

- 島原半島の魅力ある産業や地域資源に関わりを持つてもらう「はみだせ島原!高校生共創プロジェクト」などを通じて、こどもたちの健やかな成長を期待し、能力と可能性を高め、多様な活躍につなげることを目指します。

**取組の方向性①** 高校と地域との協働により高校の魅力化を図るほか、さまざまな意見を取り入れた取組により地域活性化へつなげることで郷土への深い関わりや愛着を高め、地域への人材還流の促進を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- 地域の大人と高校生が接点を増やし、地域資源の活用やチャレンジできる場を支援する「はみだせ島原!高校生共創プロジェクト」の実施

**取組の方向性②** 小中高校生など地域の若者を対象に教師や保護者も含め、地元の食材や水産業への関心向上に取り組みます。

#### 特徴的な取組の例

- 地元の小中高生等の若者に地域の食材や水産業の魅力を伝える水産教室(講話や魚捌き教室)の開催

### めざす姿④

- 島原半島の住民が健康で生きがいを持ち、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

**取組の方向性①** 高齢者や子育て世帯、障害者等が安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。

#### 特徴的な取組の例

- 地域包括ケアシステムの充実
- 島原鉄道や路線バスの維持・確保等への支援
- 3市、病院企業団、大学と連携した継続的な小児科医の確保

**取組の方向性②** 島原半島窒素負荷計画に基づく地下水の水質保全を進めます。

#### 特徴的な取組の例

- 汚染状況や湧水の現況を把握し、地元市や関係団体と協力した個々の対策の推進

## めざす姿⑤

- がまだすドームを核とした噴火災害伝承と地域連携による防災教育を中心に、道路整備、局地的集中豪雨に対応する地すべり対策や地域住民へのリアルタイムの情報提供による安全・安心で持続可能な地域づくりを目指します。

**取組の方向性①** 雲仙・普賢岳噴火災害の教訓を伝承するほか、平成新山の溶岩ドームや火山堆積物に係る防災・減災対策を実施します。

### 特徴的な取組の例

- 雲仙岳災害記念館(がまだすドーム)を核とし、地域や学校と連携した噴火災害の伝承
- 水無川上流域(主に極楽谷・炭酸水谷)における土石流発生時の調査と住民への情報提供

**取組の方向性②** 災害に強く、命を守る強靭な地域づくりのため、激甚化・頻発化する自然災害に対する防災・減災への取組を推進します。

### 特徴的な取組の例

- 山田川総合流域防災事業、北村西台川など砂防ダムの整備及び国道251号の防災事業の推進
- 防災重点農業用ため池の計画的な整備
- 近年の局地的集中豪雨による山地災害や地すべり災害への迅速な対策工事の実施

**取組の方向性③** 住民の命を守るため、警戒区域の周知やリアルタイムの情報提供などの取組を推進します。

### 特徴的な取組の例

- 土砂災害防止法による警戒区域の指定
- 河川監視用カメラ、危機管理型水位計の活用



雲仙岳災害記念館



雲仙・普賢岳噴火災害対策における治山ダム群

# 県北地域

佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町

## 1 地域の特性

### ① 地勢

- 本地域は、県本土北部から佐賀県西部に及ぶ日本最西端に位置します。多数の島々が点在し、陸地は山岳や丘陵が海岸線まで迫る複雑な地形で、平坦地が少ないので特徴です。また、自然公園として西海国立公園、玄海国定公園、多良岳県立公園、北松県立公園及び大村湾県立公園の指定がなされ、九十九島に代表される風光明媚な自然景観に恵まれています。

### ② 地域資源

- 古くから大陸との交易拠点であり、遣隋使・遣唐使の寄港地、松浦水軍の本拠地、西洋貿易港、そして日本遺産に認定された佐世保鎮守府が置かれるなど、多様な歴史を重ねてきました。現在も米海軍や自衛隊の施設が多く、地域経済や文化に影響を与えています。また、平戸藩の武家文化、国指定史跡「鷹島神崎遺跡」、国指定特別史跡「福井洞窟」、平戸和蘭商館跡、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産(平戸の聖地と集落、黒島の集落、野崎島の集落跡)、田平天主堂などの教会堂、佐々川流域の石橋群など、多彩な文化遺産を有します。

### ③ 産業

- 本地域の特色ある産業として、日本遺産に認定された伝統ある三川内焼や波佐見焼の陶磁器産業があり、また近年では、基地を活かした経済活性化、洋上風力発電などの海洋エネルギー関連産業の裾野の拡大、大型工業団地整備やアンカー企業の誘致による雇用創出が期待されています。農林業ではみかん、肉用牛、茶、いちごなどが主要産品です。水産業も盛んで、一本釣りや定置網、まき網漁業など多様な漁業が営まれているほか、トラフグやクロマグロ、カキ等の養殖も盛んに行われ、近年はスマート化や海業による地域活性化の取組も進んでいます。

### ④ 地域の課題

- 本地域でも人口減少と少子高齢化が進行しており、就業者数は減少し、労働力不足による地域経済の縮小、公共交通の維持・確保が困難になるなど、様々な影響が顕在化することが懸念されています。
- こうした課題に対応するため、ハウステンボス、西海国立公園(九十九島等)、世界文化遺産等の観光資源のほか、豊富な農林水産物、歴史と文化など多くの魅力的な資源を活かして、国内外から人を惹きつけることで、地域の賑わいを生み出す必要があります。また、他地域からのアクセス向上のためには、高速交通ネットワークの整備の推進が不可欠です。
- 併せて、時代の変化に対応した力強い産業を創出し、魅力ある持続的な農林水産業を育てることで地域経済の発展を支えるほか、災害などの危機から生命や財産を守り、安全・安心で活力にあふれたまちをつくるため、持続可能なインフラの整備や維持管理、公共交通の維持・確保が求められています。



九十九島(提供:ながさき旅ネット)



シートマルチ栽培による高品質なみかん栽培

## 2 地域のめざす姿と取組の方向性

### めざす姿①

- 九州・長崎IRを目指してきた交流人口拡大や産業振興、雇用創出などを踏まえ、ハウステンボス等との連携による観光振興、海洋エネルギー関連や造船業などの産業振興、スポーツによる地域振興などに取り組むことで、地域経済の活性化を目指します。

#### 取組の方向性①

ハウステンボスとの連携による広域周遊観光の促進、官民連携を含む西海橋公園の再整備、クルーズ客船誘致の強化に加えて、新たな食の賑わいの場創出などにより、観光振興につながる施策を推進します。

### 特徴的な取組の例

- 周辺エリア一帯を滞在型リゾートと位置づけ魅力向上に取り組むハウステンボスと官民が連携を深めながら、観光コンテンツの開発や旅行商品造成等への支援を通じた周遊観光の推進
- 西海橋公園への集客力向上を図り、広域周遊や交流人口拡大に繋げるため、官民連携を含む再整備を行うほか、県北地域におけるガーデンツーリズムの推進
- 佐世保港（三浦・浦頭）へのクルーズ客船の誘致に加えて、旅行会社等へ寄港地ツアー造成を働きかけ、県北地域での周遊観光を促進するなど、経済的な効果を高める取組の推進
- 食の賑わいの場の創出に向けて、佐世保朝市がある万津エリアを中心に実証・試行に取り組み、地域固有の課題抽出や地域プレイヤーの発掘・取り込み、戦略の検討等を関係市町と連携しながら実施
- 新技術実装連携“絆”特区を契機として、民間と連携したドローンイベント等の開催による賑わいの創出やドローン活用への機運醸成の促進

#### 取組の方向性②

カーボンニュートラルに向けた基幹産業の振興、工業団地整備や企業誘致の強化に加えて、園芸団地整備による農業振興などにより、地域産業基盤の充実・強化と雇用創出を図る施策を推進します。

### 特徴的な取組の例

- 西海市江島沖の洋上風力発電事業や県外事業等に係る需要獲得に向けた県内企業支援など、海洋エネルギー関連産業におけるサプライチェーン構築に向けた取組を強化
- 防衛関連等の新たな需要獲得に向けた造船関連産業のサプライチェーン強靭化への取組を推進するほか、訓練機関等を活用した人材の育成・確保などの取組を実施
- 民間活用による大型工業団地整備とアンカー企業の誘致実現により、地場企業との取引拡大や雇用創出を図るほか、周辺地域における企業誘致も併せて推進
- 園芸団地活用等による受入体制づくりを推進するほか、スマート技術等による儲かる農業の実践により、Uターンなど意欲の高い新規就農者を確保
- 新技術を活用した地域課題の解決を図るため、次世代モビリティの活用可能性や実証・導入に向けた検討を実施

#### 取組の方向性③

県北地域が有する地域資源等を活かしたスポーツや教育等を通した地域振興により、交流人口の拡大や地域経済の活性化につながる施策を推進します。

### 特徴的な取組の例

- ツール・ド・九州などのスポーツイベントや各種大会・合宿誘致など、地域と連携したスポーツによる地域活性化の推進
- 宇久島の自然や地域資源と産学連携による最先端技術を組み合わせた離島留学制度(Ukuサイエンスパーク)の導入、小値賀町の「ふるさと離島留学」による関係人口の拡大、島の活性化の推進

## めざす姿②

- 地域特有の魅力を活かした広域周遊・滞在型観光を促進するほか、西九州自動車道をはじめとする交通ネットワークの整備を推進し、国内外から多様な人々が集う賑わいあふれる県北地域を目指します。

### 取組の方向性①

地域の特色ある歴史・文化・食などの観光資源を活かした取組と連携し、魅力ある観光まちづくりを推進し、域内における誘客のハブを形成しながら、さらなる広域周遊・滞在型観光につなげていきます。

#### 特徴的な取組の例

- 西九州させぼ広域都市圏の枠組における広域連携(西九州食財)を活かしたガストロノミー\*ツーリズムによる誘客促進等
- 傑ヶ浦半島の自然観光公園化の取組と連携した誘客の推進
- 「アルベルゴ・ディフージ\*」等先駆的な観光まちづくりの取組を活かしたデジタルノマド等の誘客促進
- 国指定史跡「鷹島神崎遺跡」や国指定特別史跡「福井洞窟」の認知度向上と誘客促進
- 「『海風の国』暮らしを育む海舞台」を体験できる佐世保・小値賀観光圏における滞在型観光の促進
- 三川内焼や波佐見焼の一層のブランド力強化や佐賀県との連携強化による誘客推進
- 世界文化遺産(黒島の集落等潜伏キリシタン関連遺産)や2つの日本遺産(「肥前窯業圏」や「佐世保鎮守府」)を活かした誘客促進
- 伝統ある日本文化を堪能できる観光コンテンツ(平戸の城下町、江迎本陣跡、平戸八景、茶道、茶所、酒蔵(醸造文化))を活かした国内外からの誘客促進
- 沢登り、キャンプ、シーカヤック等自然を満喫できる体験等観光コンテンツの磨き上げの促進(世知原、大崎半島等)

### 取組の方向性②

交流人口の拡大や地域産業の振興、さらには西九州させぼ広域都市圏をはじめとした地域間の連携や交流を促すため、高速交通ネットワークの構築及び一体となって機能するアクセス道路などの整備を推進し、利便性や快適性の向上を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- 西九州自動車道(松浦佐々道路)の整備促進
- 西九州自動車道(佐世保道路の佐世保中央IC～佐世保大塔IC間、武雄佐世保道路の武雄南IC～波佐見有田IC間の4車線化)の整備促進
- 西九州自動車道(武雄佐世保道路の波佐見有田IC～佐世保大塔IC間の4車線化)の早期着手
- 国道205号(針尾バイパス4車線化)の整備促進
- 西彼杵道路(大串白似田バイパス)の整備推進
- 国道202号(浦頭拡幅)の整備推進
- 主要地方道佐々鹿町江迎線(鹿町工区)の整備推進
- 一般県道傑ヶ浦日野線(赤崎工区)の整備推進
- 主要地方道平戸田平線(平戸工区)の整備推進
- 都市計画道路春日瀬戸越線の整備推進
- 東彼杵道路の早期事業化



西九州自動車道 松浦佐々道路



国道202号 浦頭拡幅

\*ガストロノミー：「美食学」「美食術」を意味する言葉。ガストロノミーツーリズムは、選りすぐりの食材や食文化を活かして誘客につなげる取組

\*アルベルゴ・ディフージ：地域に分散された未活用の建物や空き家・空き店舗を活用し、建物単体ではなく地域一帯をホテルと見立てたイタリア発祥の取組

## めざす姿③

- 陶磁器や造船などの地場産業の振興と魅力的な雇用就労環境の整備、中山間地域でのスマート農業の推進、地域資源や漁村の魅力を活かした海業の展開など、県北地域の特色を活かした力強く魅力ある産業の創出・振興を目指します。

### 取組の方向性①

地域の特色ある地場産業の振興を図るほか、成長分野など若者に魅力のある企業誘致を進めます。また、地元企業による魅力的な雇用・就労環境の整備を促進し、若者の定着を進めるほか、地域経済を支える石炭火力発電所における脱炭素化に向けた技術開発の支援を地元市と連携して進めます。

#### 特徴的な取組の例

- 日本遺産「肥前窯業圏」を構成する伝統ある陶磁器産業をはじめ、造船・自動車関連・金属加工等の多彩な製造業や防衛関連産業等の振興を図るほか、産業集積の形成を促進
- 長崎県立大学や佐世保工業高等専門学校等の地域の教育機関と、佐世保工業会等地元企業団体が連携した人材確保の取組や優良企業の誘致等と一体となった魅力的な雇用・就労環境の創出促進
- 我が国の電力供給を支える石炭火力発電所の存続に向けて、地元市と連携し、脱炭素化に向けた取組に対する支援強化についての国への働きかけを実施

### 取組の方向性②

農業では、県内の中でも中山間地域等に農地が多い県北地域で持続的に営農活動をするため、スマート農業技術の活用や集落間で協力し合う取組を推進します。

#### 特徴的な取組の例

- 西海みかん産地におけるドローン防除等のスマート農業の普及・推進
- アスパラガス高畠栽培による省力化の推進及びいちごのCO<sub>2</sub>局所施用技術による単収向上
- 肉用牛繁殖を中心とする県北地域における繁殖雌牛の優良系統への更新促進及び繁殖・肥育一貫経営推進による肉用牛生産構造の強化
- 中山間地域や多くの離島・半島からなる県北地域における中山間直接支払交付金等を活用した集落間連携による農業生産及び農村環境保全活動の取組推進
- 平戸地域等における景観に配慮した農地の基盤整備推進



水稻ドローン防除



管理作業の省力化が期待されるいちごの高設栽培

### 取組の方向性③

林業では、県産木材の一大出荷先である伊万里木材市場(佐賀県)に近い県北地域の利点を活かした、林業事業体の効率的な木材生産に向けた体制づくりを促進します。

#### 特徴的な取組の例

- 北松農業高校等と連携した林業体験研修による林業担い手の育成と就業者の確保
- 県北管内市町等で構成する協議会による担い手支援
- 県北地域の林業事業体で先進的に導入した生産性や安全性を向上させる「林業生産管理システム」などスマート林業技術の普及推進

#### 取組の方向性④

漁業体験などの受入態勢の整備に加え、観光資源や漁港周辺施設を地域水産物のブランド力向上と結びつけた海業を推進し、地域活性化を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- シイラのブランド化に取り組んでいる館浦地域等における海業の取組の推進



シイラのブランド化

#### 取組の方向性⑤

新しい時代に対応した先端技術の社会実装を進めながら、持続的な魅力ある水産業を創出します。

#### 特徴的な取組の例

- 伊万里湾や九十九島海域における有害赤潮プランクトンセンサー等を活用した監視体制強化や足し網の導入など、養殖業者等が連携した赤潮被害対策を支援することによる、安定した養殖生産の推進
- はえ縄などの漁船漁業における漁海況予測システムの活用や海面・陸上の養殖業者における遠隔での自動給餌システムの導入など、スマート化の取組等を支援することによる、生産力の向上の推進
- 平戸や小値賀等に多い定置網漁業等の就業支援フェアへの参加や漁業実践研修の支援による新規漁業就業者の確保・育成、外国人材の受入による労働力の維持、強化の促進

### めざす姿④

- 治水・防災対策や港湾・交通インフラの整備、原子力防災や基地との共存共生を進め、安全・安心で活力にあふれ、健康で生きがいを持って暮らせる持続可能な県北地域を目指します。

#### 取組の方向性①

ダム建設や河川改修等により、治水対策と安定的な水資源の確保を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- 石木ダム建設の推進
- 近年の気候変動の影響等により大規模な浸水被害が想定される相浦川、早岐川、江迎川、雪浦川等における河床掘削・河道拡幅などの河川整備の推進

#### 取組の方向性②

土砂災害危険箇所が多いなどの地形的要因に対応した自然災害防止対策を推進し、すべての人が安心して安全に暮らせる持続可能なまちづくりを進めます。

#### 特徴的な取組の例

- 県内の農業用ため池の約6割を抱える県北地域における防災重点農業用ため池の計画的な整備推進
- 大規模化しやすい平戸・北松地区地すべり地域における対策工事の整備推進(白石地区・星鹿地区等)

取組の方向性③	人流や物流、交流の拠点として、住民生活や地域の産業活動を支える港の整備を推進します。
---------	--

#### 特徴的な取組の例

- 松島港定期航路ふ頭の再編整備並びに小値賀漁港や田平港等第一線防波堤<sup>\*</sup>の耐波浪強化の推進

取組の方向性④	九州電力玄海原子力発電所から30km圏内(佐世保市、平戸市及び松浦市)にあることを踏まえ、原子力防災訓練を多くの地域住民に参加を求めて実施し、原子力防災の知識普及や円滑な避難体制の推進強化を図ります。
---------	--

#### 特徴的な取組の例

- 訓練を通じた地域住民への原子力防災の知識普及
- 広域的な避難対策の推進

取組の方向性⑤	地元自治体等と連携し、基地と地域との共存共生を進めます。
---------	------------------------------

#### 特徴的な取組の例

- 地元自治体や他県と連携し、佐世保港のすみ分け実現等の基地対策の推進

取組の方向性⑥	県を跨ぎ西九州北部地域住民の生活を支える松浦鉄道、重要なライフラインである離島航路、住民の身近な足である路線バスなど県北地域の多様な公共交通機関の維持・確保に取り組むほか、JR佐世保線の輸送改善を図ります。
---------	---

#### 特徴的な取組の例

- 松浦鉄道、離島航路、路線バス等の維持・確保等への支援



松浦鉄道(提供:松浦市)

取組の方向性⑦	急速に高齢化が進む県北地域においては在宅医療を担う医療機関が少なく、医師の高齢化も進んでいることから、在宅医療に従事する医師の確保、在宅医療の提供を行うために必要となる他機関・多職種との連携の枠組整備を進めます。
---------	--

#### 特徴的な取組の例

- 松浦・佐々地区等における持続可能な在宅医療提供体制の整備促進
- 小離島(度島・青島等)を含めた地区独自の課題解決のための医療提供体制の整備促進
- 福島、鷹島地区等の県域を越えた広域的な医療連携の調整支援
- 平戸市における医療提供体制のあり方検討への参画

<sup>\*</sup>第一線防波堤：港の一番外側に位置する防波堤で複数の施設を守るもの

# 五島地域

五島市、新上五島町、小值賀町\*

## 1 地域の特性

### ① 地勢

- 九州の最西端に位置し、比較的平坦な福江島を除いて起伏が多く、島々の海岸線は溶岩海岸や砂浜、リラス海岸と変化に富んでおり、海と山が織りなす美しい自然景観は一部が西海国立公園に指定されています。

### ② 地域資源

- 世界遺産や日本遺産、日本ジオパークをはじめとする数多くの歴史・文化遺産に恵まれ、観光産業が基幹産業の一つとなっており、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ観光客数は、メディア露出による五島地域の知名度向上などの効果もあり、回復しつつあります。

### ③ 産業

- 五島市において2050年までにCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティの実現に向けた取組が進められています。また、海洋再生可能エネルギー導入の先進地域として、浮体式洋上風力発電が事業化されています。
- 農業については、肉用牛、養豚、葉たばこ、ブロッコリーなどの主幹作目に加え、中玉トマト、たかな、かんしょ、かぼちゃ、スナップエンドウ、ハウスびわなどの産地であり、ワイン、焼酎、かんころ餅などの加工・販売にも取り組まれています。
- 林業については、搬出間伐による木材の島外出荷等の人工林資源の活用や林業事業体の週休二日制導入など、就労環境改善の取組が進んでいます。
- 水産業については、五島地域周辺の東シナ海・五島灘では西日本有数の好漁場が形成され、定置網や一本釣など様々な漁業が盛んです。また、養殖に適した静穏域が多く、特に養殖クロマグロは全国一の生産量を誇る本県生産量の3割を占めています。
- 製造業については、豊富な水産品を原料とする蒲鉾や干物等の水産加工品などの食料品製造業が大きな割合を占めています。また、伝統的な产品として、あご製品、五島手延うどん、かんころ餅、椿油等各種椿製品などの製造が盛んです。

### ④ 地域社会の維持

- 人口減少・高齢化・若者の島外流出が続いている五島地域においては、離島振興法に加えて有人国境離島法における特定有人国境離島地域に指定され、国による財政上の措置(特定有人国境離島地域社会維持推進交付金)が講じられており、航路・航空路運賃の低廉化、物流費用の負担の軽減、雇用機会の拡充など、様々な施策が地域社会の維持のために実施されています。

## 2 地域のめざす姿と取組の方向性

### めざす姿①

- 五島イノベーションセンターの整備、有機農業・五島メ（ごとうじめ）・推し魚（新上五島町の養殖クロマグロ）等による農水産物の付加価値向上、五島手延うどん等のしま産品のブランド化・販路拡大など、五島地域の特色を活かした取組を進め、力強い産業を目指します。

取組の方向性① 離島農業活性化のためのバリューチェーン確立と新たな産地育成に取り組みます。

#### 特徴的な取組の例

- 島外企業と連携したバリューチェーンの要となる総合物流拠点「五島イノベーションセンター」の整備
- 青果用かんしょや契約かぼちゃにおける収量向上等の生産技術確立及び栽培推進による生産量拡大



総合物流拠点倉庫イメージ図（提供：株福岡ソノリク）



青果用かんしょの栽培

取組の方向性②

農業の活性化、生産者の所得向上のために、みどりの食料システム戦略に沿った持続可能で環境に優しい生産手法による農産物の付加価値向上、販路拡大に取り組みます。

#### 特徴的な取組の例

- 持続可能で環境に優しい農法の導入拡大
- 有機JAS認証、みどり認定の取得支援
- 有機JAS認証農産物（かんしょ、麦、米、茶等）の生産及び販路拡大（オーガニックビレッジ<sup>\*\*</sup>）

<sup>\*\*</sup>オーガニックビレッジ：有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組をすすめる市町

### 取組の方向性③

農林業の活性化、生産者の所得向上のために農地の基盤整備を進めるほか、農畜産物や木材の生産・販路拡大や付加価値向上に取り組みます。

#### 特徴的な取組の例

- 大規模化・省力化に寄与する畑地の基盤整備事業の推進(富江・山下地区、堤・吉田地区等)
- 肉用牛の一部一貫経営の導入拡大支援及び産学官連携による五島牛のブランド化推進
- 地域農林業を支える組織(集落営農組織・農作業受託組織・他産業から参入のサービス事業体・意欲と能力のある林業事業体等)の設立・活動支援
- 路網の整備等による木材生産性の向上、搬出間伐及び主伐再造林の促進による島外の市場やバイオマス発電施設への出荷拡大



肉用牛の一部一貫経営



畑の基盤整備(鎌瀬地区)

### 取組の方向性④

持続可能な魅力ある水産業創出のため、収益性の高い生産体制や価格形成力の高い水産物供給体制の構築に取り組みます。

#### 特徴的な取組の例

- 五島〆(ごとうじめ)\*など地域特有のブランド化の取組による五島産水産物の付加価値及び認知度向上の推進
- 長崎県の「推し魚\*」第1号「新上五島町の養殖クロマグロ」の食提供を核とした集客コンテンツ作成、各種メディアを活用した地域外へのPR等、認知度向上と消費拡大の推進
- 仕切り網による食害対策などの藻場再生手法の普及及びブルーカーボン・クレジット制度\*の活用など、先駆的な取組による持続可能な藻場保全の推進



新上五島町産クロマグロの刺身



養殖クロマグロ取り上げ

\*五島〆：五島市内の漁業者で、五島〆の匠認定試験に合格した知識と技術を有する者が行う魚の鮮度保持処理及びその技術。産学官が連携し高鮮度保持技術の継承、人材育成を図っている。

\*推し魚：地域内で安定的な提供の仕組みが整った産地の推しの魚のうち、産学官で構成する「長崎県「推し魚」選定委員会」により選定されたもの

\*ブルーカーボン・クレジット制度：再生・拡大した藻場による二酸化炭素吸収量をクレジット化し、CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献する制度

取組の方向性⑤	五島手延うどん、かんころ餅、焼酎、ジン、ワイン、椿関連商品など、五島地域の特色を活かした商品のブランド化やしまの生産者が取り組む島外への販路拡大を支援します。
---------	---

#### 特徴的な取組の例

- 五島地域の生産者を育成し、都市部等の消費者ニーズに対応した商品や高付加価値商品の開発によるしまの商品のブランド化の推進
- 五島地域の事業者の生産能力や品質に応じた新たな販路の開拓・拡大を支援
- 五島地域の事業者とベンダー・バイヤー等とのマッチング機会の拡大

取組の方向性⑥	有人国境離島法による雇用機会拡充事業等を活用して、雇用の創出を図る民間事業者を支援し、力強い産業の育成と島内経済の拡大を推進します。
---------	--

#### 特徴的な取組の例

- 農林水産業、観光業、商工業等の各分野で、県・市町、関係団体等による事業者の掘り起こしを行い、雇用機会拡充事業等を活用する事業者を増加させ、雇用創出と島内経済の活性化の推進
- 県・市町、関係団体等のネットワークを通じて首都圏等への情報発信を行い、島外企業の参入を促進
- 雇用機会拡充事業等を活用した創業・事業承継を関係団体と連携し支援

取組の方向性⑦	国家戦略特区「新技術実装連携“絆”特区」指定を活かし、ドローンなどの先端技術を活用し、地域課題（物流、高齢者の買物等）への対応やイノベーション創出に向けた社会実装等を推進します。
---------	---

#### 特徴的な取組の例

- ドローンを活用したオンデマンド配送の実現に向けた取組の支援

取組の方向性⑧	五島市沖の浮体式洋上風力発電が事業化されるなど、海洋再生可能エネルギー導入の先進地域であり、2050年の脱炭素社会を実現するため、GX（カーボンニュートラルと経済成長の両立を目指す取組）の実現に向けた取組を推進します。
---------	---

#### 特徴的な取組の例

- 産学官民一体となった協議会等による再生可能エネルギーの事業化推進及び関連産業の育成
- 洋上風力発電事業における地元企業の受注獲得支援



ドローンレベル4飛行実証

## めざす姿②

- 世界遺産、日本遺産、日本ジオパーク等を活用した誘客推進や豊かな海と漁村の魅力を活用した海業の推進など、五島地域特有のコンテンツを活用し、賑わいのあるしまづくりを目指します。

### 取組の方向性①

世界遺産、日本遺産、日本ジオパークをはじめとする五島地域の美しい自然、歴史文化や食などの魅力を活かし、見せるだけではない、特別な体験を提供する“体験型観光”を展開し、国内外からの誘客拡大並びに五島市、新上五島町及び小値賀町の広域周遊観光を促進することで、賑わいのあるしまづくりを推進します。

### 特徴的な取組の例

- 地域資源を活かした魅力的な滞在型観光コンテンツの開発と国内外の観光客誘致
- 五島列島における観光実態調査や事業者向けワークショップ等を通じた閑散期における魅力的な観光コンテンツの開発
- 県・市町と地域の観光関連事業者が連携した観光まちづくりの推進

### 取組の方向性②

五島地域の豊かな海と漁村の魅力を最大限に活用し、住民と水産業、観光業、商工業等の関係機関が連携した「海業」を推進することで、地域の所得向上と賑わいの創出に取り組みます。

### 特徴的な取組の例

- 海業を促進するための港湾漁港の施設活用・整備
- 港の利便性向上による釣り、ヨットセーリングなど船舶を活用したマリンレジャーの拠点づくり
- 防波堤釣りやマリンアクティビティ、観光定置等の新たな体験型コンテンツの創出・事業化による誘客推進
- 異業種連携による食を通じた賑わいづくりと地域消費拡大の推進



頭ヶ島天主堂

## めざす姿③

- 若者の島内就職促進、移住(UIターン)促進、第1次産業の就業支援等の取組を進め、五島地域の今を支える人・未来を担う人を育むしまを目指します。

### 取組の方向性①

人口減少が進む中、高校生の8割超が島外に転出している状況の抑止のため、島内就職促進等の若者定着の取組や都市部等からのUIターン促進等の取組を推進し、地場産業や地域コミュニティの担い手となる人材の確保を図ります。

### 特徴的な取組の例

- 県・市町、高校、業界団体、ハローワークが緊密に連携した、合同企業説明会の実施など若者の島内就職の促進
- 都市部での移住相談会開催等による移住促進及び離島の魅力を活かしたデジタルノマドやワーケーション等の受入体制構築による関係人口の創出・拡大

**取組の方向性② 農山漁村集落の人口減少と集落での共同作業の縮小は今後も進むと予測されるため、五島地域の農林水産業関係者による人材の確保・育成を推進します。**

#### 特徴的な取組の例

- 農業協同組合や島外企業出資の農業生産法人等が主体となった産地主導型就農ルートの確立・強化による新規就農者の確保・育成
- 林業事業体が取り組む就労環境の改善に加え、市町の伐木作業講習会の開催支援、島内高等学校への就業説明会等による林業就業者の確保
- 漁業就業者フェア等による情報発信強化、就業形態に応じた技術研修の実施、漁業経営開始時の施設整備及び着業後支援による一貫した漁業就業者の確保・育成

#### めざす姿④

- 遠隔医療の促進、インフラ整備、航路・航空路の運賃低廉化などの取組を進め、安全で安心して住み続けられるしまを目指します。

**取組の方向性① 五島地域では、令和5年の高齢化率は県平均(34.4%)を大きく上回る44.6%であることに加え、高齢者単身世帯の割合も年々増加しています。高齢者が住み慣れた場所で自分らしく尊厳を保持しつつ、社会の一員として尊重され暮らし続けられるよう取組を進めます。**

#### 特徴的な取組の例

- 保健・医療・介護が連携し、住民の健康寿命の延伸を目指し、生活習慣病の発症予防及び重症化予防のための健康づくりの取組推進
- 限られた医療資源を効果的に活用するため、オンライン診療を含む遠隔医療の活用促進

**取組の方向性② 二次離島を含めた島内外の交流促進や円滑な経済活動のためには、安全で安心な魅力あるまちづくりが重要です。また、産業を下支えするインフラ整備を進めるほか、激甚化する自然災害への迅速な対応や持続可能な公共交通網の構築と運賃の低廉化への取組により定住人口の拡大を図ります。**

#### 特徴的な取組の例

- 激甚化する自然災害から県民を守るための県土づくり(河川・砂防・急傾地・海岸等)や緊急時に迅速な支援活動を行うための特定利用空港(福江空港)の整備
- 将来の建設業を支える担い手として若者や女性の就業・定着の促進
- 地域活性化に向けた広域交通ネットワーク(空港・港湾・道路)の形成
- 航路、航空路の維持や利用促進への支援



主要地方道玉之浦大宝線道路改良工事(立谷工区)



国道384号道路改良工事(白魚バイパス)

### 1 地域の特性

#### ① 地勢

- 本地域は、島内最高峰の岳ノ辻をはじめ、奇岩や白砂青松の砂浜など変化に富んだ海岸線が壱岐対馬国定公園に指定されています。特に辰ノ島周辺海域は海域公園地区として保全され、優れた海中景観を形成しています。また、黒崎地区は代表的な高緯度サンゴ群集域の一つとして、壱岐の海洋生態系の多様性と環境的価値を象徴しています。

#### ② 地域資源

- 本地域は、福岡県と対馬市の中間地点で玄界灘に面し、福岡市博多港から芦辺港まで北西67km(ジェットフォイルで約1時間)の位置にあり、福岡都市圏との結びつきが強い地理的な特徴があります。
- 美しく風光明媚な「自然景観」や離島では貴重な「温泉」、大陸との交流で栄えた数多くの貴重な歴史・文化遺産が認定されている日本遺産「国境の島」、パワースポットとして島内に数多く存在する「神社」、約700年の長い年月、神職のみによって受け継がれてきた「壱岐神楽」など、国内外に誇る魅力ある観光資源に恵まれています。
- 新鮮な魚介類、壱岐牛、壱岐焼酎など特選素材のおいしい「食」が数多くあり、更なる販路拡大による地域活性化が期待されます。

#### ③ 産業

- 壱岐地域は他地域に比べて第1次産業の割合が高く、農業産出額(R5:約57億円)の過半を占める肉用牛は「壱岐牛」として地域団体商標にも登録されるなど、子牛繁殖、肥育とともに重要な作目となっています。県内第2位の平野面積を誇る深江田原を中心とした水稻、麦、大豆、飼料作物などの土地利用型作物やアスパラガス、いちご、メロンなどの施設園芸農業、葉たばこなども盛んです。また、壱岐独自にブランド化したばれいしょ「壱岐黄金」の産地づくりにも取り組んでいます。
- 集落ぐるみで農地を維持し、農業経営を発展させる担い手として、集落営農の取組が進むほか、新たな高収益作物の導入・普及やスマート農業の推進にも取り組んでいるものの、高齢化や後継者不足等のため、新規就農者の育成・確保、認定農業者所得確保など、雇用の場の創出と次世代への経営継承等の取組が急務です。
- 水産業では、イカ類、ブリ類、サワラ、クロマグロ、ウニなどが主要水産物で、クロマグロ、トラフグ、カキ類、真珠などの養殖も行われています。
- 近年は資源変動や漁業就業者の高齢化と減少、資材価格の高止まりや磯焼けなどにより海面漁業生産量と産出額は減少しており、自然や社会経済の環境変化への対応が重要となっています。特に、主要魚種であるイカ類の漁獲量は低迷しています。
- また、豊富で魅力ある観光資源を活かした「海業」も主要産業の一つとなってきています。

#### ④ 観光、物産

- 観光客延数はコロナ禍により減少していましたが、令和5年(2023年)の約35万人とコロナ禍前の令和元年(2019年)の約9割の水準まで回復してきています。
- 一方、全国では宿泊者数や観光消費額がすでに2019年を上回っており、本地域においても回復の加速が求められます。今後は、消費単価の向上や滞在時間の延長など、観光の付加価値を高める取組が必要です。

- こうした中、個人・団体・教育旅行・スポーツツーリズムなどの多様なニーズに対応した滞在プログラムの充実、受入体制整備の情報発信、壱岐市テレワーク施設を拠点とした企業誘致の促進、デジタルノマドの受入、全国各地の大学との連携等による交流を推進することで、交流人口や関係人口の拡大に取り組む必要があります。
- 壱岐焼酎やウニ加工品等に続く特産品の開発のほか、壱岐市ふるさと商社や商工会等を活用したブランド化と販路の拡大が必要です。

## ⑤ 地域社会の維持

- 壱岐市では、社会保障人口問題研究所の試算である、2050年の推計人口約1万3千人に対し、人口2万人の維持を目標とし、市民や島内外の企業、大学、関係機関など多様な担い手と連携しながら、壱岐市の価値を高め、住む人も訪れる人も心豊かに暮らすことができるまちづくりを進めていくこととしています。
- 有人国境離島法等の活用により、継続的に、雇用の場の確保、航路・航空路の運賃低廉化、観光活性化等を図っていく必要があります。



猿岩



壱岐黄金

## ② 地域のめざす姿と取組の方向性

### めざす姿①

- 福岡都市圏に近い立地特性を活かした観光・インバウンド促進や「壱岐みらいキャンパス」構想、二地域居住の促進、企業・大学との連携制度を通じて関係人口を拡大し、地域の賑わい創出を目指します。

### 取組の方向性①

賑わいを生み出すまちづくりや交流人口、関係人口、UIターンを拡大します。このため、県の補助制度を活用した壱岐市の取組である「壱岐みらいキャンパス」の設立・運営について、市と連携して賑わいを創出するほか、さらなる地域活性化のためのイベントの開催など、壱岐市と連携して取り組みます。

#### 特徴的な取組の例

- 壱岐市における各大学や関係企業等と連携した「壱岐みらいキャンパス」の設立・運営に係る、県の補助制度による支援と、市と連携した取組による交流・関係人口の拡大
- 壱岐市が取り組む企業・団体・大学等との関係性構築(エンゲージメントパートナー制度)や交流機会の創出を支援
- さらなる地域活性化のための、市内の民間企業や団体等と連携したイベントの開催
- 壱岐市が行う二地域居住促進の取組と連携した関係人口の拡大

### 取組の方向性②

観光客の多様なニーズに応じ、福岡都市圏に近い立地特性や壱岐ならではの資源を活かした旅行商品や滞在プログラムの充実を図ることを支援し、国内外からの観光客増を見据え、壱岐市が行う宿泊施設の満足度向上をはじめとする受入環境の充実に加え、観光マーケティングや情報発信の強化、体験価値や地域資源の魅力を高める取組についても連携して取り組みます。

#### 特徴的な取組の例

- 壱岐ウルトラマラソン、ツール・ド・壱岐島などのスポーツイベントの開催、実業団・大学のスポーツ合宿誘致等によるスポーツツーリズムの推進
- 「神々の島」として、パワースポット巡りを観光資源として推進
- 国特別史跡である原の辻遺跡の調査・研究をはじめ、長崎県埋蔵文化財センターおよび一支国博物館における体験活動等を通じて貴重な歴史の見える化を推進

### 取組の方向性③

地域の未来を担う人材を育成します。

#### 特徴的な取組の例

- 市内各中学校において、振興局による講演を実施し、長崎県や壱岐市の魅力、将来性を伝え、壱岐ファンを育成
- 地域の産業を支える新たな担い手を確保するため、地元の子どもたちに対する体験学習や就業希望者・移住者向けの各種講座・研修会等の開催について支援
  - ・高校生を対象とした、島内企業説明会、島内企業バスツアーの開催
  - ・小中学生に対する「建設業の魅力を伝える」活動の取組を実施
  - ・離島留学生が在籍する壱岐高校東アジア歴史・中国語コースの生徒が県埋蔵文化財センターと連携し、壱岐島の歴史を題材に郷土研究を実施



SDGsフェスティバル(提供:壱岐市)

## めざす姿②

- 地域の歴史や強みを活かした壱岐市の「壱岐新時代プロジェクト」の取組との連携や、まちづくり協議会の活動支援等を通じて、安心して暮らせる地域コミュニティの形成を目指します。

### 取組の方向性①

持続可能で安心して暮らせる地域コミュニティの維持・活性化のため、島内それぞれの地域が持つ歴史や強みを活かしたまちづくりを支援します。

#### 特徴的な取組の例

- 壱岐市の「壱岐新時代プロジェクト\*」の取組と連携した地域活性化の推進
- まちづくり協議会が中心となった安心して暮らせるコミュニティの形成に向け、活動の更なる充実と地域の課題に応じた各種のまちづくり活動及び自立発展に向けた壱岐市の取組について、側面的に支援
- 住民有志のまちづくり団体による、空き家の調査や観光・移住促進、居場所づくり、地域イベントの企画などの「まちの魅力づくり」の活動を支援  
<主なまちづくり団体>  
「たちまち」(芦辺町芦辺浦)、「せとんまち」(芦辺町瀬戸浦)、「かつもとの縁側」(勝本町勝本浦)

### 取組の方向性②

道路や港湾施設など社会基盤のインフラの整備や適切な維持管理、長寿命化に取り組みます。

#### 特徴的な取組の例

- 離島部の生活に密着した道路整備の推進の取組(一般県道渡良浦初瀬線道路改良工事などの取組)やインフラの機能を確保するための戦略的なインフラ老朽化対策の推進(主要地方道郷ノ浦港線橋梁補修工事などの取組)
- 離島のくらしを支える地域交通の確保や、安定的な海上運輸活動を支え、安全・効率的で利便性の高いみなど整備の取組
- 海岸漂着物対策の推進により地域社会や漁業・観光等壱岐市の基幹産業の振興に欠かせない美しく豊かな海の実現

### 取組の方向性③

二次離島を含めた島内外の交流促進や快適な住民生活と円滑な経済活動のために、人や物がスムーズに移動できることが重要です。持続可能な公共交通網の構築と運賃の低廉化に取り組むことにより定住人口の拡大を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- 国の制度を活用した、航路、航空路の維持や利用促進への支援



郷ノ浦港ジェットフォイル浮桟橋整備状況



めぐりあいながさき 海ゴミ拾いイベント

\*壱岐新時代プロジェクト：医療福祉、商業、漁業、農業、建設、教育、観光分野で、分野間相互に連携を図りながら更なる発展を目指す取組

### めざす姿③

- 新規就農支援や勝本港の再整備等による海業の推進、壱岐焼酎の販路拡大等により、持続可能で活力あるしまづくりを目指します。

#### 取組の方向性①

壱岐地域における主要な産業である第1次産業の担い手確保、販路拡大、生産力強化、生産者の所得向上に壱岐市や関係団体と連携して取り組みます。

#### 特徴的な取組の例

- 農業を始める(又は拡大)際のハウスに係る設備投資負担軽減のため、アパートハウス<sup>\*</sup>を活用した新規就農者等の確保・育成、地元産野菜の生産拡大
- 農業の模擬経営や経営実践を行うことができるトレーニングハウス<sup>\*</sup>の活用による新規就農者への支援
- スマート農業やアスパラガスの高畠栽培など新技術の導入による産地育成
- 低コスト牛舎の施設整備支援などによる肉用牛の増頭・規模拡大
- 勝本港の再整備等による、漁業、観光業、飲食業などを組み合わせた「海業」の推進
- スマート漁業や新漁法の導入、経営多角化による経営力向上や生産性の向上
- 藻場回復によるウニなどの根付資源の回復やブルーカーボン・クレジット制度の活用

#### 取組の方向性②

壱岐市や関係団体と連携して農作物、水産物、壱岐焼酎などの物産品の販路拡大や有人国境離島法等を活用した小規模事業者の創業、既存事業者の事業拡大を支援し、雇用創出を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- 委託事業による島外からのバイヤー招聘や事業者紹介、壱岐黄金などの新たな名産品のブランド化
- 基幹産業である壱岐焼酎の知名度向上、販路拡大
- 市や商工会等の関係機関と連携し、雇用機会拡充事業補助金等の積極的な活用により創業及び事業拡大を支援
- 国の補助制度を活用した輸送コストの低廉化により、販路拡大、事業拡大を促進し、島内製造業の活性化を支援

#### 取組の方向性③

自然環境の保全と活用を図ることを基本に、持続可能な社会を目指して、壱岐市が行う再生可能エネルギーの開発・活用の取組を支援するほか、壱岐市と連携して地域の振興を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- SDGsと連携した付加価値の高いソフトウェア・情報通信関連企業の誘致等、壱岐市の取組を支援
- RE水素システム<sup>\*</sup>などの再生可能エネルギーの開発促進、公共施設への導入促進など再生可能エネルギーを活かした地域振興



アスパラガス高畠栽培



ヒヨリミテラス外観と壱岐黄金モンブラン

- ※アパートハウス：農業を始める際には、一般的に大きな初期の設備投資が必要であるが、この負担軽減を図るために、関係団体が整備したハウス団地に農業者がハウス1棟単位で借り受けし、賃借料で就農できる仕組み。併せて、関係団体が、生産品目を指定することにより、地元産野菜の生産を拡大
- ※トレーニングハウス：関係団体が整備・取得したハウスで、新規就農者などを対象に模擬経営や経営実践を行い、UIターンなど施設や農地を確保するまでに期間を要する場合のサポートを行う
- ※RE水素システム：トラフグ等の陸上養殖場において、日中は太陽光発電で電力供給し、その余剰電力をを利用して水の電気分解による水素（RE水素）を製造・貯蔵し、夜間は蓄えたRE水素を用いて燃料電池で発電した電力を供給する実証システム。併せて、水の電気分解時に副産物的に発生する酸素と、水電解装置や燃料電池から発生する排熱を養殖魚の生育向上に有効活用する等、脱炭素と地域産品の高付加価値化を同時に実現する取組



Iwakuni Shochu (provided: Iwakuni City)



RE Water System facility exterior (provided: Iwakuni City)

### 1 地域の特性

#### ① 地勢

- 対馬は日本本土と朝鮮半島の中間に位置し、福岡までは138km、韓国の釜山まではわずか49.5kmの距離にある国境の島です。
- 本地域は白嶽・龍良山など全国屈指の原生的な照葉樹林が国指定天然記念物及び壱岐対馬国定公園に指定されています。また、複雑に入り組んだ風光明媚なリアス海岸や断崖絶壁が特徴的な浅茅湾一帯も国定公園に指定されています。

#### ② 地域資源

- 対馬は古代から大陸との交流の窓口として大きな役割を果たしてきました。
- 江戸時代には、対馬藩十万石格の藩主・宗家を介し、幕府が朝鮮から通信使を迎えており、こうした大陸との交流は、日本遺産「国境の島 壱岐・対馬・五島～古代からの架け橋～」に認定されています。
- 野生生物では、国の国内希少野生動植物種及び天然記念物に指定されているツシマヤマネコをはじめ、対馬でしか見ることのできない生物や大陸からの流れをくむ生物が数多く生息・生育しており、生物多様性の豊かさを物語っています。

#### ③ 産業

- 対馬では、第1次産業の就業人口の割合が18.4%となっており、県平均の6.6%、全国の5.0%と比べて高くなっています。中でも、漁業の就業人口の割合は県内トップの14.2%となっており、第1次産業でも大きな割合を占めています。一方、就業者数は、第1次、第2次産業の従事者が減少し、第3次産業の従事者が増加しています。
- 水産業ではいか釣り漁業や一本釣り漁業、定置網漁業を中心に様々な漁業が営まれ、対馬近海で漁獲されるアナゴやアカムツ、アマダイ等は、全国でもその品質が高く評価されており、市場で高値で取引されています。また、浅茅湾等の天然の入江に恵まれた沿岸域ではクロマグロや真珠の養殖が営まれており、県内有数の生産地となっています。
- 海面漁業生産量は、いか釣り漁業やえ縄漁業、一本釣り漁業の不漁等により、平成30年度と令和5年度を比較すると、約18%減少していますが、クロマグロ養殖を中心とした海面養殖生産量は同水準で推移しています。その間、漁業経営体は約20%、漁業就業者数は約27%減少しており、いずれも県平均を上回るペースで担い手の減少が進行しています。また、漁業就業者の高齢化率は49%となっており、就業者の確保が生産維持に向けての課題となっています。
- 林業は、木材生産量が増加傾向にあり、製材用や合板用等への需要が拡大しており、島外への移出や海外輸出も行われていますが、植林された人工林が伐期を迎え、適切な森林資源循環利用のためには、間伐に加え、主伐を増加させ、木材生産量を増大(令和12年度目標82,000m<sup>3</sup>)させる必要があります。しかし、林業就業者の高齢化率が令和5年度で34%(県平均20%)と県平均を上回っており、就業者の確保や主伐後の再造林等が課題となっています。
- また、高品質な原木しいたけも広く生産されていますが、担い手の減少や高齢化の進行により、後継者や原木の確保などが生産維持に向けての課題となっています。
- 農業では、水稻、肉用牛(繁殖)の基幹作目を中心に、アスパラガス、ミニトマトなどの施設園芸や対馬固有の在来種「対州そば」が栽培されていますが、平成27年の農家戸数が1,111戸から令和2年には18.5%減少し906戸となるなど農業従事者の高齢化が加速化する中、産地や地域を支える担い手の確

保と収益力の高い経営体の育成が課題となっています。

- 対馬は南北82km、東西18kmの大きな島であるため、島内インフラ整備は非常に重要ですが、島を縦断する国道382号には多くの未改良部分があり、それを補完する県道についても幅員が狭く、急カーブや坂が多いなど整備が遅れています。
- 数多くの集落が海岸沿いのごくわずかな平地に立地し、背後に渓流や急傾斜地を抱える土砂災害等の危険箇所が多くあります。ほとんどの河川は延長が短い急流河川のため、降雨が短時間で集落に集中して水害が発生する危険性が高い状況です。



白岳



アナゴ刺身

## 2 地域のめざす姿と取組の方向性

### めざす姿①

- 「海業」や真珠養殖、対馬産木材、対州そばなど、対馬特有の自然・文化等を活かした産業振興と若者定着促進など担い手育成の好循環による活力あふれる持続可能なまづくりを目指します。

#### 取組の方向性①

対馬の基幹産業であり国民の「食」や「住まい」を支える農林水産業、島民の安全安心な暮らしと産業を支える建設業など、「額に汗する仕事」のやりがいや魅力の発信を通じ、産業の担い手育成を推進します。

水産業では、新規漁業就業者の確保を図るほか、環境変化に強い漁業経営体の育成や収益性の高い経営の実現、藻場の回復や漁場整備に取り組み、漁業者の所得向上を図ります。

#### 特徴的な取組の例

- スマート技術等の実装による海洋環境や資源変動に対応した漁船漁業への支援
- 養殖漁場の有効利用によるクロマグロの品質向上や輸出促進による養殖業者の収益性の向上
- 海域の特性に合った母貝の品種改良と養殖管理による真珠の品質向上
- 新規漁業就業者の確保を図りつつ、雇用型漁業については外国人材の受入促進
- 各種藻場回復の取組、幼稚魚増殖場、魚礁設置等による計画的な漁場の整備
- 対馬特有の自然・文化等の地域資源を最大限活用した「海業」の推進による漁業者の所得向上

取組の方向性②	林業では、担い手確保のため、木材生産の増大、林業生産性の向上、林業経営の安定化等を図るほか、しいたけ生産を支援します。
---------	---

#### 特徴的な取組の例

- 効率的かつ計画的な搬出間伐及び主伐再造林による木材生産量の増大
- 市や林業事業体等と連携した林業就業者の雇用の拡大
- しいたけの品質向上及び販売対策等による所得向上
- 平地でのしいたけ原木林の造成及びしいたけ原木の供給体制構築の支援

取組の方向性③	農業では、冷涼な気候にあった農業生産など、地域固有の動・植物資源等を活かし、所得が確保できる特色ある農林業並びに快適・安全で、人を呼び込み、賑わいのある農山村の実現を目指します。
---------	---

#### 特徴的な取組の例

- 肉用牛の振興と自給飼料の生産拡大
- 対州そばの生産拡大

取組の方向性④	有人国境離島法の改正・延長を見据え、同法の施策を活用した民間事業者の創業・事業拡大による新たな雇用創出を支援するほか、地域資源等を活かした企業誘致により働く場を確保するなど、人口減少対策に取り組みます。
---------	---

#### 特徴的な取組の例

- 雇用機会拡充事業に採択された事業者の訪問調査を行う等、市と連携した雇用確保支援の実施

取組の方向性⑤	ふるさと対馬での生活・仕事に関する情報発信や移住者の掘り起こしを行うほか、島内の中学校・高校と連携した取組を実施し、Uターンや若者等の島内定着を促進します。また関係機関と連携した島内外における就職相談会等を通じた担い手の確保に取り組み、地域産業の活性化を図ります。
---------	--

#### 特徴的な取組の例

- 島内外での企業説明会の開催、都心部での移住相談会における移住者の掘り起こし
- 就業相談から就業後の定着までの段階に応じた切れ目ない支援による担い手の確保・育成・定着
- 島内企業や対馬での暮らし、移住支援制度に関する情報の発信
- 郵便局や対馬出身者の会、同窓会と連携したさまざまなネットワークを活用した情報の発信・収集
- 中学校、高校と連携した企業説明会や企業訪問等の実施
- 島内企業と連携し、島内の小中学校向け「ふるさと教育メニュー」の提供
- 島内企業を紹介・PRするための「つしま企業ガイドブック」の作成
- 将来的なUターンを見据えた島外進学予定者に対する島内企業・就職情報の発信
- 移住希望者の迅速な住まい確保に向けた仕組みづくり

取組の方向性⑥	離島の產品・商品の生産基盤の確立・拡大に向け、島内消費のみならず島外への販路拡大の支援を行うほか、產品の付加価値向上に繋がる取組を推進します。
---------	---

#### 特徴的な取組の例

- 委託事業等による島外からのバイヤー招聘及び事業者紹介
- 島外での展示商談会への参加勧奨及び出展支援
- 都市部での特産品販売会等への出展支援及び情報発信

取組の方向性⑦	対馬に誇りを持ち、郷土の歴史や伝統文化等についての理解や地域の実態に目を向けた学習活動を通じて、地域を支える人材を育みます。
---------	--

### 特徴的な取組の例

- 「しま」の将来について考えるプログラム等を通じたふるさとの未来を創ろうとする意欲の醸成
- 離島等の小規模校に対する効果的なICT機器の活用の推進
- 高校生の離島留学制度を活用した魅力ある学校づくりの推進



原木しいたけ ほだ場

### めざす姿②

- 我が国と朝鮮半島を結ぶ位置にあることに由来する対馬独自の財産(自然・歴史・文化)を活かした魅力あるしまづくりを目指すほか、対馬ならではの韓国人観光客の拡大という現状を捉え、島内経済の活性化に結び付けます。

取組の方向性①	対馬を訪れる観光客の受入体制整備や誘客を目的に設立された「対馬おもてなし協議会」等を通じ、対馬独自の自然・文化や古代からの大陸との交流の歴史、特色ある地域資源の磨き上げにより、しまの魅力を高めるほか、情報発信の強化を図るなど交流人口の増加に努めます。
---------	---

### 特徴的な取組の例

- 事業者へのおもてなし教育の実施
- 観光事業者と第1次産業事業者の協力体制の確立
- 観光、食、物産をつなぐプロジェクトの実施
- 韓国人観光客の島内消費拡大を目的とした島内事業者との連携
- 多くの県民の来訪を促進するための、県民に対する対馬の魅力発信の強化

取組の方向性②	国境の島として縄文から続く大陸との交流の歴史や文化の魅力を発信するほか、関係機関と連携しハード・ソフトの両面において滞在型観光の促進や円滑な国際交流を支援することで観光振興に努めます。
---------	--

### 特徴的な取組の例

- 関係機関と連携した日本遺産「国境の島 壱岐・対馬・五島～古代からの架け橋～」のような特色ある歴史や文化芸術のストーリー性を重視した情報発信
- 国内外クルーズ客船の誘致
- 円滑な観光促進のための取組(地域との各種調整・観光客のマナー意識向上等)

### 取組の方向性③

幹線道路の整備や公共交通の充実による島内の交通ネットワークの強化に加え、他地域との交流促進の基盤となる港湾・空港のターミナル機能の強化に努めます。

#### 特徴的な取組の例

- 韓国人観光客など交流人口の拡大対応へ向けた厳原港、比田勝港の整備促進
- 観光客の島内周遊や対馬の基幹産業である水産物の鮮度保持など各産業振興に寄与する国道382号等の道路整備の推進



金田城

### めざす姿③

- ツシマヤマネコをはじめ全国に類を見ない対馬の豊かな生物多様性の保全を図るほか、自然と調和した河川改修・道路整備の推進や生活路線の維持など安全・安心な暮らしを支えるしまづくりを目指します。

### 取組の方向性①

自然環境との調和等に配慮し、島民の生命財産を守り、安全・安心を確保する各種防災対策・維持管理を実施します。

#### 特徴的な取組の例

- 近年頻発する浸水被害に対し、佐護川及び三根川などをはじめとする河川改修事業の促進と効果の早期発現
- 浸水想定区域図やハザードマップの活用及び水位計や監視カメラによる住民への河川情報の提供等のソフト対策の推進
- 対馬管内4ダムにおける事前放流の実施等の効果的な管理ダムの運用
- 対馬管内の地理的特性から住家の背後は渓流や急傾斜地を多く抱え、土砂災害の危険度が高いことから、砂防、地すべり、急傾斜地における対策事業の促進
- 救急搬送や通勤・通学など島民の日常生活を支える国道382号等の道路整備の推進
- 災害による交通遮断や集落の孤立を未然に防止するための道路防災対策の推進
- 急速に老朽化する各構造物の計画的な維持管理の実施
- 土砂災害のソフト対策の一環として無人家箇所についても土砂災害防止法に基づく警戒区域及び特別警戒区域の指定の促進

### 取組の方向性②

生活路線の維持や地域包括ケアシステムの充実等、島民が安心して生活できる環境の維持・整備に努めます。

#### 特徴的な取組の例

- 離島航路・航空路線の確保・維持等への支援
- 防災ヘリコプター等による離島からの救急搬送体制の確保
- 対馬版ケアパスやICT等を活用した医療・介護連携の推進
- 「元気なうちから手帳」の活用による人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)の推進

## 取組の方向性③

対馬地域の豊かな生物多様性を保全していくため、特異な動植物の生息・生育場所を地域住民自らが保護するほか、全国に類を見ない自然の素晴らしさや魅力を島内外にPRし、野生生物と共に存できる地域づくりに取り組んでいきます。

## 特徴的な取組の例

- ツシマヤマネコの保護・増殖
- ニホンジカの食害による生態系被害への対策
- 対馬の環境を保全し、ゴミのない美しいしまづくりの推進



ツシマウラボシジミ



ツシマヤマネコ